

同窓会アニバーサリー40記念号

40周年記念式典 盛大に挙行される

平成19年5月12日(土)、県同窓会設立40周年記念式典が、小田急ホテルセンチュリー相模大野にて、来賓として相模原市宮崎副市長・村田現校長先生・武川前PTA会長・歴代校長先生等恩師を招待し、ご来賓・恩師を含み総勢三百三十三名の出席のもと挙行された。

佐藤同窓会長、杉崎実行委員会会長挨拶の後、来賓の方々から挨拶をいただいた。宮崎副市長は「地域の中核高校として内外に優秀な人材を輩出してほしい」と祝辞を述べ、村田校長先生は「ひたすらに物事に取り組む文武両道の精神を受け継ぎ、地域や職場で信頼される人材を送り出していきたい」と挨拶した。

神奈川県立相模原高等学校 同窓会設立40周年記念式典・懇親会



県同窓会設立40周年記念式典

平成19年5月12日(土)
14:00~14:30

** 式 次 第 **

1. 開式の言葉
2. 校歌斉唱
3. 同窓会長挨拶
4. 実行委員長挨拶
5. 来賓祝辞
6. 来賓紹介・祝電披露
7. 閉式の言葉



左から宮崎副市長、村田校長、武川前PTA会長



左から杉崎実行委員長、佐藤同窓会長



挨拶する宮崎相模原市副市長



挨拶する村田現校長先生

盛り上がる祝賀会



相浦先生による乾杯 懐かしい映像が映し出される



懐かしい映像にくぎづけ 先生方も乾杯



応援団の指揮による校歌斉唱



記念講演「世界の流通に生きて」
ラオックス(株)社長 本多 利範氏
雄弁に語る…

「同窓会設立40周年記念講演会」で、ラオックス社長・本多利範氏(1期生)が「世界の流通に生きて」を講演された。

最先端技術、デジタル分野でのラオックスの社長…

というプロフィールを年頭に置き、高校時代のハニカミ?本多君と現2000人の社員を抱える本多氏とをオーバーラップさせながら、ちよつぷり難しい、流通業界の講演をパネルを通

同期生が同じテーブルに集まり、待ちに待った祝賀会が始まりました。

あちこちで「久しぶり」の挨拶が聞こえてきます。いきなり大音響でTOKIOの「宙船」の曲と共に、大スクリーンにアルバム等から抽出した1期から40期に至る懐かしい場面の映像がたくさん映し出されました。皆くぎづけです。その後、恩師の挨拶をいただき、相浦先生による乾杯の発声。各テーブルから楽しい・賑やかな声が聞こえてきます。途中、4期生の安藤さんによる本格的なマジックを披露していただき、最後に、校歌を、初代応援団長・杉崎実行委員長・村田校長・野球場OB、その他の運動部OBが壇上上がり、出席者全員で大声でおもいきり歌いました。



校歌斉唱



盛り上がる5期生



若い期の方々も参加しました



おいしそうな料理

して雄弁に語られた。消費税は近い将来、少子高齢化に伴い、必ず上がるであろう。そして重大な案件を決める時は、決して一人で決断せず、必ず廻りの意見を聞き入れながら物事を開発していく事が成功のカギである。等々、自らの経験を通して雄弁に語ってくれた。

文・座間美栄子(1期生)



受付をする横田先生



式典開始前



式典で校歌を歌う山田先生



式典で校歌を歌う相浦先生と佐藤先生

5月の県相同窓会発足40周年の記念式典に出席することになり、1期生を始め多くの卒業生と再会することができました。祝賀会では、乾杯の発声もさせていただきました。その後、卒業生との積極的対話で盛り上がり、目の前のご馳走を口にしきれなかったのが残念です。

これからも、このよび窓会を開催され、ますます交流の場が広がるよう期待します。幹事の方々と、ご挨拶いたします。

(相浦 研二郎)



あいさつをする小島元校長先生

山の中の田舎から心躍らせて式典会場に駆け参りました。43年の伝統を誇る県相卒業生の立派な成人された姿に接し、本気で通し、感謝無量のものがあつた。

丁度私の在職中の20周年の祝いに「県北の雄のますますの発展を」と挨拶したが、今こそ県北でなく「天下の雄」として存在することを語りかけたい。

その県相で40年に近い教職生活の最後を終えたいとき、私は本当に幸せに思う。最後に、私の母校の校歌の一節を送る。「感激永く、ああ健児、校の誇れを心せし」益々のご多幸を祈る。

(4代校長 小島菊代)

「無言退席」の身ゆえ、「どうさかい？」と参加を躊躇していたが、同窓会40周年と自身の60周年と重なったので、「これも何かの縁」と思い、顔を出した。

(2期生 山田 茂)

来賓になっていたが、現役の県相教職員はいなかった。呼びではないが、この思いが過ぎ去った。でも救いだした。は、十数年前、共に教育研究活動に関わったMさんからの声を掛けてもらった。

様々な企画があり楽しかったが、現役生徒代表を招き、県相の現状報告してもらいたい。先輩達も喜んでほしい。

(編者 光友)



あいさつをする入江先生

所用で祝賀会からの出席とありませんが、諸先生方の元気な姿や皆様方の活躍ぶりを拝見し、同窓会の隆盛を感服のあまりに嬉しい限りでした。県相は小生の25・33才の時を過ごした学校です。来次会・二次会では、1期生の方々と往時を語り合いました。「道あり緑の光の中で」共に過ごした生徒諸君との再会と語らうは、教師冥利に尽きる至福の日でした。県北の雄としていつまでも栄光の道を、県相同窓会の益々の発展を祈念いたします。

(入江 謙一)



あいさつをする佐野先生

会場は懐かしい顔・顔でいっぱいでした。「40周年」の文字があつて居るようでした。元生徒さんたち、ご立派になられて一見わからなかったお顔も、お話をしている間に高校生に戻ってしまいました。現在は社会の第一線で活躍の由、「エチエチ・イキイキまぶしいようでした。旧同僚の先生方にも再会でき、思い出話に花が咲きました。懐かしい校歌を声張り上げて歌いながら、県相創設の若い教師達の活気に溢れた職員室や電灯のない教室で悪戦苦闘したのを思い出して、ちよっぴりウルウルしておりました。そして、これからの県相と同窓生の皆さまのますますの発展を祈念しております。

(佐野 章子)

ご出席いただいた懐かしい先生方

先生方からコメントをいただきました

新しい学校と思つて動めた県相。その同窓会が40年を記念する会にご招待戴き感謝しています。ますますの発展を期待しています。

昭和のことなので、知らない顔、忘れられた顔ばかりなのに、あの会場ではその時代に戻り皆わかたつた感じがしました。アルバム映写も良かったね。手品をあんまり近く見たのは初めてです。出席教師一覽で私の名が違った読み方であつたのが一寸残念に感じました。

(長田 敬幸)



校歌を歌っている時の堀先生



インタビューを受ける長田先生

大広間での盛況の祝賀会で当時の職員との懇話も話が弾み、2期生と3期生の担任だった生徒の顔があまり見当たらないのがちよっぴり寂しかった。1期生は20・25・30・35年一回ある同期会に何回か出席させていたにいたるで、顔馴染の人もいた。色々な企画があつたので懇話する時間が少なかったのは感じた。

(堀 敏昭)



あいさつをする山田先生

適日の同窓会設立40周年記念行事で出席者の皆さん一同に会する機会を得ました。式典・祝賀会に想像以上の出席があり、皆さんの母校への愛情、同窓生・先輩・後進を懐かしむ気持ちを感しました。

祝賀会で出た話は職場における活躍、将来の抱負、幸せな家庭などが多かつたように思います。その後、14期生の2次会では、在学当時の話を弾み、実に楽しいひとときを過ごしました。

(山田 茂)



インタビューを受ける石田先生

40周年記念式典、祝賀会が盛大にしかも成功で開催されました。このことをお喜び申し上げます。実行委員の皆様、大変なご苦労があらうことを思います。ご挨拶があらうことを思います。ご挨拶があらうことを思います。

思えば当時私は20代、すべて生徒にお会いできて幸せでした。ご力づくでも健康で活躍されまますら期待致します。

(井上 社)



あいさつをする井上先生

私は卒業生ではないので、あまり出席に前向きではありませんでした。しかし、実行委員長の杉崎先生の圧力と妻が卒業生(27期生)であつたため、出席することになりました。

当日は2人の子供も連れて行き、とても充実した時間を送ることができました。特に「ピッコロ」したのは、長男が救急車に運ばれた時の救急隊員(34期生)の方がいたことでした。当時「感謝の言葉を伝えたい」と家族で話していたので、本人に感謝の気持ちを伝えられたことが本気で嬉しかったです。私は本気で県相にお世話になりました。今でもお世話になりました。今でもお世話になりました。今でもお世話になりました。

来年の祝賀会でも、この若さで力強さを感しました。

次の50周年を目指して、同窓会の更なる充実を期待いたします。

(吉成 征一)



あいさつをする横田先生

県相を離れて1年余りの「2007年春」かつての同僚や生徒に「会いましょう」のかけこのこと出かけました。教職の諸先輩方と今や社会の第一線で活躍する卒業生が大勢出席され、当時を振り返ると同時に将来を熱く語り合っていました。皆さんの学校に対する愛情と情熱は不変であることとを認識し、県相が「県相ランド」に安んじさせ、またまた発展・進歩を遂げるであらうことを想像して帰ることであります。

(岡下 数)

県相を離れて1年余りの「2007年春」かつての同僚や生徒に「会いましょう」のかけこのこと出かけました。教職の諸先輩方と今や社会の第一線で活躍する卒業生が大勢出席され、当時を振り返ると同時に将来を熱く語り合っていました。皆さんの学校に対する愛情と情熱は不変であることとを認識し、県相が「県相ランド」に安んじさせ、またまた発展・進歩を遂げるであらうことを想像して帰ることであります。

(岡下 数)



受付準備



受付



受付する1期の本多さん



司会をする9期の米山さん

30周年、40周年と司会を担当していただいた米山さんの至りです。至らぬ司会にも拘らず、皆さん勝手に盛り上げてくださったことありがたい！

50周年はさらに会員も増え、パージョアンも増える予定です。10年後に備え若さを保たなければ……

(9期) 米山 敦子

企画・運営に携われた事や数多くの同期・同窓生と再会するなど青春に戻る感じができました。来春は遠慮を迎え1期会を開催します。

(1期) 高橋 敏夫

1日だけの「元高校生」：タイムスリップするの時間はかからず、二次会・三次会と時は止まりました。

(1期) 座間美栄子

過ぎ去った年月に驚きながら、多くの方々にお会いし、先の人生も大事に明るく生きようと殊勝に思った1日でした。

(1期) 江成 恵

信義・礼節・根性が培われたが自問する40年。懐かしい顔、変貌した顔に逢えた同窓会。来年は遠慮。赤い服着て同期諸氏諸嬢と再開したいものです。

(1期) 磯部 文保

街五月 祝の席に 君の声 (1期) 井上 幸生 (中絶)

40年の歳月はどちらが先生か生徒か、わからなくなりました。でも気分はすべて18歳。懐かしく楽しいひと時でした。

(1期) 田中慶子 (金田)



入江先生、相浦先生、横田先生と1期生達

短い準備期間にも拘らず、実行委員並びに会員の皆様のご協力により、無事開催できました事に心より感謝致しております。

(2期) 関根 雪枝

卒業して40年、共に学んだ友の顔がしみじみ懐かしく思われるようになってしまいました。今、40周年に2期はほんの数人の出席、淋しいです。希望は若い後輩の参加が思ったより

(2期) 鈴木トシ子 (蓮田)

役員の方々ご苦労様でした。予想以上に盛大な会で遠方より足を運んだ甲斐がありました。

(1期) 今井貴美子 (相馬)

「友、遠方より来る亦楽しかすや」の思いで、恩師及び旧友と楽しい時間を過ごすことができ、大変感謝しています。次回企画を楽しみにしています。

(1期) 森田 久里



3期生達

あれだけの数の卒業生と接し、しかも、お世話になった先生方にご挨拶でき感謝無尽です。入江先生の握手、初めてのこといい、面と向かった横田先生の笑顔、井上先生のいつもの「みじか」と呼ぶ声、長田先生の懐かしい声と全席、壇上での校歌斉唱を聞き、全席から6期生4名の賛歌、ありがたひびく時でした。さしあらず行われていたものに驚かされています。

(6期) 小泉 (内田) 義隆

「FMさがみ」での40周年の呼び掛けの宣伝効果は大きかったと思えますが、次回各クラス会の役員の方の協力いただけたいからより参加者が増えたいと思います。

(2期) 鈴木トシ子 (蓮田)



横田先生と2期生達



石田先生と6期生達

これまでに国内外を転々としたため、「行方不明」扱いで淋しい思いをしてましたが、今般同級生の一部に再開するところでき感激しました。

(10期) 根岸 和泉

参加した同窓生達 コメントをいただきました

懐かしさとお酒の力と高校時代にはなかった社交性(図太さではありません)のおかげで32年という時間を飛び越えました。楽しかった。

(9期) 林 京子 (中島)

あの大好きだった○○さん、憧れの△△先輩。可愛かった後輩の□□ちゃん。君のBefore-Afterの同窓会で見ただけです。残念！

(18期) 岩田 隆

40周年事業開催を聞き、今度ばかりはと思い参加しました。まずはじめの内音に感激しつつも、わが期の参加は少なく残念に思いました。

(10期) 根岸 和泉

卒業以来初めてお会いした相浦先生は、当時と少しも変わらずなぐお元気で、自己紹介をしようとした私に「もちろん覚えてくたさいました。懐かしい笑顔に囲まれ、温かい連帯感に包まれた幸せなひとときでした。実行委員の皆様、ありがとうございました。」と喜んでいました。

(10期) 石原美智子



10期生達

現役時代に関わりのあった前後5期以外の県相生に会い、県相生として恥じないようこれからも熱く生きようと改めて思っています。

(35期) 小久保 啓



9期生達

5期は出席者が少なく心細かったです。30年来無沙汰になっていた陸上部の横田先生が「ごめん」と声をかけてくれた。担任だった長田先生の相も変りぬ顔やかな顔を拝見し、楽しいひと時を過ごしました。黒黒ってこんなにはなははってるとなると再認識させられました。

(6期) 林田 悌子

今回、若い方の参加が少なくとも残念でした。次回は幅広い年代の方が参加でき、多くの交流が持てる会になると良いと思います。

(37期) 増田 悦子

再会する先輩方の楽しそうな姿を見て、高校3年間で染いたもの大切さはこれから先も感じていくのだからなと思います。

(36期) 廣川 順子

同期の方と会えるのを楽しみにしていましたが、24期生は2名の参加だけでした。残念……。実行委員の皆さんご苦労様でした。

(24期) 喜崎 誠生



18期生達

15年ぶりに会う同級生達はみんな大人になっていて(当たり前ですが)、月日の流れを感じることができました。

(26期) 土屋光一郎

祝賀会では県相の昔話やまだまだお元気な先生方の話を聞き懐かし高校時代を思い出しました。19期生の出席は3名だけと少し寂しい祝賀会となりましたが、これをきっかけに19期生同窓会を開きたいと思いついています。

(19期) 寺崎 洋也

祝賀会では県相の昔話やまだまだお元気な先生方の話を聞き懐かし高校時代を思い出しました。19期生の出席は3名だけと少し寂しい祝賀会となりましたが、これをきっかけに19期生同窓会を開きたいと思いついています。

(19期) 寺崎 洋也

祝賀会では県相の昔話やまだまだお元気な先生方の話を聞き懐かし高校時代を思い出しました。19期生の出席は3名だけと少し寂しい祝賀会となりましたが、これをきっかけに19期生同窓会を開きたいと思いついています。

(19期) 寺崎 洋也

祝賀会では県相の昔話やまだまだお元気な先生方の話を聞き懐かし高校時代を思い出しました。19期生の出席は3名だけと少し寂しい祝賀会となりましたが、これをきっかけに19期生同窓会を開きたいと思いついています。

(19期) 寺崎 洋也



29年ぶりに先生方にも会うことができた。また、黒くさんの先輩、後輩が集まって、黒くさんの歴史の重みを感じました。卒業生が色々な分野で活躍され、1期生の本田利範先輩の講演は普段、聞くことのできない世界の流通について、第1線で活躍されている方から直接、話が聞けて感動しました。私の同期の13期生は私の他に男子1名、女子2名しか参加していませんでした。同期生の方々と楽しく談笑することができました。また、素晴らしいマジック等、内容の濃い同窓会でした。また機会があれば参加したいと思っております。

(13期 横道 雅之)

今までお会いしたことのない諸先輩方とお話することも良い機会となりました。また、母校に貢献する機会があれば、積極的に参加したいと思います。

(31期 菊地 大輔)

記念祝賀会とその後、7期同期会。その勢いで会えなかった36女子と連絡をとり7月に集まり、8月末には相模原の「清流の里」で皆で一泊と旧交を深めることができました。

(7期 湯浅治美(高城))

祝賀会では恩師や仲間それぞれに憧れのマドンナ達との再会も叶い、最高のハッピーでした。委員の方々に感謝。

(7期 櫻田 利光)

完全にタイムスリップしました。みんな完全に高校生の顔になっていました。まったく別人になっていった人が一人いました。その後、1ヶ月くらい余韻が残って2ヶ月できました。

(7期 金井 邦治)

「同窓会設立40周年記念式典」を開催していただき誠にありがとうございました。私どもは、今までも様々な学校の同窓会をたくさん行ないましたが、そのほとんどが、クラス単位や学年単位といった規模で、このような大規模な同窓会はございませんでした。当日会場には幅広い年齢の卒業生の皆様がお越しください、楽しいひとときを過ごされたことが、私どもに伝わって来ているように思

た。
 (小田急ホテルセンチュリー 相模大野担当市原 大松)

花の11期生はサッカー、剣道、バレー部等から6人(女性2人)。他の期に負けじと盛り上がり二次会に。楽しい夜でした。

(11期 金子 伸司)

私は現在茨城県に在住しています。県相出身者が全国各地において活躍しているの聞き、大変励みに感じました。私も皆に負けたくないよう頑張ります。

(13期 工藤 敬隆)

県相を卒業して25年、仕事中心で過ごしてきた20代、30代を振り返り、少し昔の友人や先輩達に会いたくないという気持ちで参加しました。

(16期 木原 慎二)

卒業して早くも四半世紀。今も県相を毎日目にしながら仕事場に赴くので、時の経過をあまり感じずにおりました。今回、40年の流りに感謝致しました。懐かしい顔みれにも会え、役員の方々のご尽力に感謝しております。ありがとうございます。

(16期 櫻本 京子)

同期の中島さんが同窓会の役員をなさっていたおかげで参加する気になり、結果として高校時代に類似タイムスリップできました。

(22期 寺島 達雄)

同期は4人だけの参加でしたが、その後の同期会に繋がりました。佐野先生にもお会いできて本当に良かったです。

(26期 矢野 隆)

大成功と言われれば苦勞も吹っ飛びます。多くの同窓生にお集まりいただき感謝です。これをきっかけにしてクラス会・同期会をまた開いてください。

(7期 門倉 和博)

運営に参加し先輩方の熱い思いを感じたと同時に温度差も痛感しました。次は多くの同期と楽しく飲み語りたいです。有り難うございました。

(11期 小野 弘)

微力ながらも実行委員として参加させていただき、40年続く同窓会の大きさを実感した式典でした。

(26期 阿久根紀子(小玉))

同窓会委員となった早々、イベント、40周年記念事業と大変忙しい日々を送りましたが、イベントをNo.1でリアルタイム配信したり、ジャンパーのデザインを作成させて頂いたり、貴重な体験をさせて頂きました。

(22期 中島 信夫)

担当部会の会議を重ねるにつれ、お互いの立場を踏まえたなかで、えも言われぬ親交が深まり、「ああ、これが同窓生の繋がりにくいものなのだろうな」と感じ入ることもあり、そしてイベントが終了した折には、何かあとの忘れ物を見つけてくれたような、そんな達成感も覚えました。

最後に、来るべき50周年においてもイベント開催を切望することも、また機会があれば何らかの形でサポートさせていただきたいと願っております。

(15期 志村 浩介)

イベント終了後、参加できなかった皆さんから七次山のお言葉をかけて頂きました。あらためて関心の高さや心のつながりを感じ、そして気持ちを込めてゆける同窓会活動の今後の盛り上げに期待しています。

(23期 阿部 善博)

記念同窓の集いに準備委員として途中より携わり、当日の大成功を祈りながら参加させていただきました。元気な先生方、先輩、同期、後輩の顔を見た瞬間に青春時代(ヘタ)タイムスリップ、本当に楽しい時でした。

(2期 遠藤 一美)

県相同窓会40周年式典に参加しました。世代、生き方はそれぞれに違いますが、それぞれに集い、語り、同窓生が一同に集う楽しさを満喫することができた1日でした。

(2期 渡邊 正良)

県相ハンザイ！先生方や同期、先輩に元気な姿で会えた事は本当に嬉しい。さらに多くの人と出逢い新たな繋がりが広がったことを大切にしたいと思っております。またの機会を楽しみます。

(26期 荻野恭仁子(山口))

人と出逢い新たな繋がりが広がったことを大切にしたいと思っております。またの機会を楽しみます。

(26期 荻野恭仁子(山口))

県相同窓生が一同に会し、感動しました。世代間交流を更に進め、時空を超えてキャッチボールできたら最高です。小島菊代元校長の愛情酒家22年ぶり健在感謝です。世界の空から。

(19期 宮崎雄一郎)

当日は力手伝うことができませんでしたが、同窓会開催に関わったことを嬉しく思います。無事成功できたのも他のスタッフの方のおかげだと思います。

(32期 佐久間隆洋)

「つながり」... 1期の方から積み上げてこられた想いのつながり、県相大好きな人と人とのつながり、このつながりの大切さを感じられた同窓会でした。県相最高!

(36期 甘利 真造)



祝賀会での校歌合唱はとても感動的でした。皆さんの県相への熱意が伝わり、十代のあの頃に想いを馳せた素敵なひと時でした。

(9期 鈴木恵子(清水))



祝賀会での校歌合唱はとても感動的でした。皆さんの県相への熱意が伝わり、十代のあの頃に想いを馳せた素敵なひと時でした。

(9期 鈴木恵子(清水))

卒業以来の大勢の同期、先輩、後輩に会えるのを期待して参加したが、参加者が少なく残念だった。でも主催者の校歌合唱は良かった。(18期 櫻本 守和)



動き盛り35歳の25期生は4人。パフルな1期生に圧倒された！歌った校歌は感動しました！ありがとうございました！

(25期 斎藤 宏美)

同窓生と楽しい時間を過ごすことができ、校歌をみんなで歌った時には、覚えていることに驚きつつ高校時代に戻りました。(26期 芳賀葉子(武政))

同窓会では少人数で参加していましたが、卒業以来という方はかなりで、とても懐かしかったです。卒業以来の校歌合唱は懐かしくも楽しかったです。

(12期 山崎 信子)



同窓生は少し淋しい人数でしたが、卒業以来という方はかなりで、とても懐かしかったです。卒業以来の校歌合唱は懐かしくも楽しかったです。

(12期 山崎 信子)

在学当時は真面目に歌った覚えのない校歌をしっかりと覚えていたことにビックリ！懐かしさ、面々にもお会いでき楽しいひと時でした。

(17期 薄井久美子(山根))

同窓会で全員で校歌を熱唱する高校、なかなかないと思います。県相のこの人と会ってこそ、高校という、「県相」が好きなんだなって感じます。

(36期 中島 潤)



改めて県相の奥深さを知りました。また、多くの人に出会えたことが今後の財産になると思えます。最後に全体で歌った校歌は任巻の一言。

(38期 八木 康晴)

姿はおじさん、おばさんになっていますが、気分は高校時代のまま、みんなで歌った校歌、楽しいひと時でした。

(3期 山本悦子(大塚))

皆で校歌を歌い、懐かしい高校生活を思い出しました。また皆様と共に今後の県相の更なる発展を心より祈念したいと思います。

(28期 江成 泰尚)

皆で校歌を歌い、懐かしい高校生活を思い出しました。また皆様と共に今後の県相の更なる発展を心より祈念したいと思います。

(28期 江成 泰尚)

県相同窓会

第22号

発行

県立相模原高校同窓会
相模原市横山1-7-20
TEL042-752-4133
郵便振替0028-0-22895
発行責任者 佐藤 功岳
編集責任者 細谷 孝司

多くの同窓生の協力により成功した四十周年事業

会長 佐藤 功岳(1期)



五月十二日、小田急ホテルセントウリー相模大野ホールルームは、むせかえるような熱気とともに、県同窓会設立四十周年記念式典のしめくくり、祝賀会が幕を開け、各グループは各々の旧友とともに二次会へ移動していきまし

五月十二日、小田急ホテルセントウリー相模大野ホールルームは、むせかえるような熱気とともに、県同窓会設立四十周年記念式典のしめくくり、祝賀会が幕を開け、各グループは各々の旧友とともに二次会へ移動していきまし

既報のように昨年六月十七日には「ブレイブ」として相模原フィルムフェステ

県相の更なる発展にむけて

校長 村田 彰 夫



「県相同窓会」新聞第二十二号の発行おめでとございます。また、この五月十二日(金)には「二〇〇七年春に会いましょう」のキャッチフレーズをFMさがみの協賛にてオンエアして参りました。このコピーは広く市民にも認知されまし

た。当日の参加者は三百三十余名と、全員での校歌に胸を熱くさせたのは、私一人ではないと存じます。今般の式典には、宮崎相模原市副市長、村田校長先生、武川前PTA会長は貴重な時間をとおし繰りいたいただきましたこと衷心より御礼申し上げます。また、小島

かけて壇上に登った応援団部・各運動部卒業生の音頭による校歌の熱唱を聞いて、来年はぜひ神奈川県校歌祭に県相同窓会も出場してはと思いました。県相もこの四月に四十四期生が入学し、そろそろ開校五十年記念事業の計画を立て始めなくてはいけない時期となっております。その際は、同窓会にも協力を頂かななくてはなりませんので、宜しくお願いします。

さて、県相は今年神奈川県教育委員会から「発展的な学力向上重点推進校」及び「積極的に社会参加するための能力と態度を育成する実践的な教育(シズンシップ教育)の推進校」の指定を受けました。

「県相」命名の由来について



杉崎 忠久 (1期生) 初代応援団長

すでに二十周年記念誌に寄稿いたしました。あらためて「県相」命名の由来について、お話を致します。

今では「相模原高校」というより「県相」という方が一般的になってしましました。一期生より二期生(二期くらい)までは、「相模原高校」という呼び方で認識されていることと思われ、それが以降は多分「県相」ではないでしょうか。いすれにしても「県相」は相模原地区にもちろん神奈川県下で有名な校名となりました。

創立当時は「相高」と言っていました。学校新聞は長い間「相高新聞」でありましたし、野球部のユニフォームも「S」のマークを自慢としていました。昭和三十三年六月「北相

昭和三十三年六月「北相」創立当時は「相高」と言っていました。学校新聞は長い間「相高新聞」でありましたし、野球部のユニフォームも「S」のマークを自慢としていました。昭和三十三年六月「北相

その仲間達は学校に帰り、篠崎先生や入江先生に頼んで応援団を作ってもらうことになり、委員会(応援団)が立ち上がり、その中に「相高(ソウコー)」では、声が抜けてしまうし、「相原高校」「光明相模原高校」「東海相模高校」「相模台工業高校」「相模原技術高校」など、「相」という字の高校が何校もあるの、何と何の言い方を考えることになりました。そ

して、当時は県立高校というのには、ステータスがあったので県立の高校であることを強調したい。そのような経緯から、六月の「北相陸上競技大会」のプラカード「県相模」が頭の中をよぎり、「県相模」「KENSO」というフレーズがエールを送ることにしました。

「県相」「KENSO」なら県立ブランドが表に出て、発声の力が入るし、他の「相」という字のつく学校とも違いが出るし「相高(ソウコー)」よりいいだろう。などと自問自答しながら応援団のエールに引き継がれていきました。そして十年、二十年、三十年、なんと四十年も皆さんにかわいがっていただくようになり、応援団OBを代表し

て感謝いたします。このころは、自分でも自慢げに「県相」「KENSO」を口にしていました。今では「相模原高校の出身です」と言っても、「相模原のどこの高校ですか?」と聞かれるようになってしまいました。やはり「県相」「KENSO」と言わないと通じなかりました。

これからは母校が「県相」「KENSO」と言い継がれるように願っております。

(2期) 白井 憲二

昭和39年11月5日(木)



すこい人数でビックリしました。僕らの同期は少なかつたので次回はもっと集まれるといいですね。

卒業以来同窓会とは無縁でしたが、40周年をさせていたたい、母校を身近に感じることができました。同窓会の役員の方々、本当にありがとうございました。皆さん、50周年で会いましょう。

(7期) 鈴木 芳行

第30回 定期総会のご案内

平成20年度総会を下記のとおり開催いたしますのでご出席ください。

日時 平成20年5月18日(日) 午後4時から

会場 県立相模原高校 会議室

議題 平成19年度収支決算報告の件、他

※定期総会終了後に懇親会を行います。

総会に出席される方は4月25日(金)までに、細谷まで御連絡ください。

TEL・FAX 042(752)0171

この機会に同窓会・クラス会を開催しましょう



成功を祝い万歳三唱

県相同窓会ではホームページを作成しており、活動内容をお知らせしております。アドレス…<http://kensou.info/>

(2期) 白井 憲二



成功を祝い万歳三唱

40周年事業を終えて 参加者及び実行委員の「コメント」

ホテルセントウリー相模大野にての「県相同窓会40周年記念事業」最初はどうなるものかと冷や冷やもどめた。恩師を始め全員の結束で盛会に挙行することができました。特に最後の合同での校歌合唱には感動しました。なお、今回所用で出席できなかった方も今回は是非ご参加ください。お待ちしております。

(2期) 白井 憲二

3期生だけの2次会は佐藤文男先生を囲んで大変盛り上がりました。次回の50周年をまた楽しみにしています。(3期) 佐藤剛生

校歌を歌い終わり盛り上がる会場

40周年収支決算書(中間報告)

H19.5.31

Table with 2 main columns: 収入の部 (Income) and 支出の部 (Expenditure). Rows include 40周年積立繰越金, 会費, 寄付, 広告, お祝い, and 収入合計.

40周年記念事業積立基金特別会計平成18年度決算

自平成18年4月1日 至平成19年3月31日

Table with 2 main columns: 収入の部 (Income) and 支出の部 (Expenditure). Rows include 前年度繰越金, 一般会計より, 利息, 寄付, 雑収入, 杜のホール使用料返金, and 収入合計.

40周年記念事業積立基金特別会計平成19年度予算

自平成19年4月1日 至平成20年3月31日

Table for 平成19年度予算 収入の部. Columns: 科目 (Item), 予算額 (Budget), 前年度決算額 (Previous Year Actual), 増減士 (Change), 備考 (Remarks).

Table for 平成19年度予算 支出の部. Columns: 科目 (Item), 予算額 (Budget), 前年度決算額 (Previous Year Actual), 増減士 (Change), 備考 (Remarks).

平成19年5月12日(土)に小田急ホテルセンチュリー相模大野で盛大に行われた記念事業の結果報告をいたします。

「同窓会アニバーサリー40」結果報告

期別出席者数

Table showing attendance numbers by period (1期 to 15期) and total counts.

40周年記念事業で寄付をいただいた方々

Large table listing donors and their contribution amounts, organized by period (3期 to 13期).

※当口、受付が混雑したことにより、寄付者の記録が漏れてしまい、この一覧に掲載されていない方がいらっしゃいます。誠に申し訳ございませんがご了承ください。

Table listing names of donors and their corresponding contribution amounts, organized by period.

第29回定期総会の報告

平成18年度事業報告

自平成18年4月1日 至平成19年3月31日

Table with columns: 年月日, 事業内容, 会場, 人数. Lists various events and their attendance.

平成18年度事業補助金等の報告

Table with columns: 1.学校関係, 2.クラス会・同窓会関係, 3.その他. Lists grant amounts for various categories.

平成18年度収支決算書

自平成18年4月1日 至平成19年3月31日

Table with columns: 収入の部, 科目, 予算額, 決算額, 増減士. Shows income and expenses.

Table with columns: 支出の部, 科目, 予算額, 決算額, 増減士. Shows expenses.

財産目録

Table with columns: 普通預金, 現金, 郵便振替. Lists assets.

別途積立金

Table with columns: 1.部活動派遣基金, 2.パソコン維持費, 3.40周年記念事業. Lists special funds.

平成18年度同窓会会計を以上のとおりご報告致します。平成19年3月31日

神奈川県立相模原高等学校同窓会 会長 佐藤 功岳, 副会長 山口 秀夫, 常任理事 関根 雪枝

監査報告

平成18年4月1日より19年3月31日までの会計及び会計以外の会務の監査を行った結果、平成18年度の同窓会決算書、会計帳簿の記載と合致し、会則に従って同窓会の財産及び収支の状況を正しく示していることを認めます。

監査役 出澤 秀二, 清水紳一郎

部活動派遣基金特別会計平成19年度予算

自平成19年4月1日 至平成20年3月31日

Table with columns: 収入の部, 科目, 予算額, 前年度決算額, 増減士, 備考. Shows budget for sports fund.

Table with columns: 支出の部, 科目, 予算額, 前年度決算額, 増減士, 備考. Shows budget for sports fund.

パソコン維持費特別会計平成19年度予算

自平成19年4月1日 至平成20年3月31日

Table with columns: 収入の部, 科目, 予算額, 前年度決算額, 増減士, 備考. Shows budget for PC maintenance.

Table with columns: 支出の部, 科目, 予算額, 前年度決算額, 増減士, 備考. Shows budget for PC maintenance.

寄付をいただいた方々

(敬称略)

Large table listing donors with columns: 金額, 氏名(旧姓), 期, クラス, 金額, 氏名(旧姓), 期, クラス, 金額, 氏名(旧姓), 期, クラス, 金額, 氏名(旧姓), 期, クラス. Lists names and amounts.

御協力ありがとうございました。

(18.4.1~19.3.31)

会員のひろば

体操部OB・OG会を開きました

体操部OB・OG会幹事

ほぼ1年前となりませんが、2006年11月25日(土)にラポール千寿閣にて、4年に一度の会を開きました。当日は、1期から36期まで、28名の会員が参加し、懐かしい昔話に花が咲き、大いに盛り上がりしました。

県相体操部の創立に携われ、長年に渡って顧問として尽力いただいた相浦研二郎先生もご出席され、相変わらずのお元氣なご様子に一同、ビックリいたしました。また、コーチとして現在も大変お世話になっております小泉順二



8期3年F組クラス会

木下 昌利(8期)



スパインで教鞭を執られている村松先生が一時帰国で短期間の準備期間にもかかわらず大盛況のうちに開催されました。

クラス会となると何度か先生が急に来られなくなる経緯もあり、先生の顔を見るまで心配していましたが、今回は無事開始することが出来ました。

料理は自分たちの年齢を考慮し豆腐料理にしたところ、参加者全員ものめずらしさも大変満足度のいくもでした。

本来なら村松先生は一時帰国ではなく日本に居られるつもりでしたが、地元の方の要望が強く、断りきれずに統括となつてます。

そんな村松先生の再会を平成20年と約束し、3時間あまりの楽しいクラス会を終えました。

また、今回写真はデジカメで撮影しCDに焼付けて参加者に送りましたが、その際、一緒に焼き付けたのは大変喜ばれました。

8期3Iクラス会

清水 恭子(8期)

平成18年11月11日(土)町田「魚丁」で、4年ぶりの3年1組クラス会が男子12名女子10名出席で行なわれました。

大久保先生が直前になって私用で欠席となり、クラス会を取りやめにしようか・・・という雰囲気もありましたが、速くからはるる来る人達の予定や楽しみにしている人達の思いを優先して開催する事にしました。

青柳君の軽妙な司会で始まり、各自近況報告し、当時のエピソード等をはなしていきうちに、今まで忙しくて忘れていた数々の記憶が蘇ってきました。うちこけてくるにつれ、高校時代には話せなかった人とも今ならいろいろ話せるのは、お酒のせい?年輪のせい?などと思いつつ、昔話に花を咲かせました。

先生がいらない同窓会はどうなるかと心配していましたが、あつたつ間に2時間余が過ぎ、再会を約束して閉会となりました。

別れがたく、ほとんどが2次会へ席を移し、おしやがりカラオケで盛り上がり、9時過ぎに解散しました。

県相を卒業して三十数年、それぞれが、様々な経験を重ねた後で、こうして青春時代を共にした仲間と思い出を語り合ひ、仲間とできた出来事を報告しあえるのは、とても幸せで嬉しいことだと心から思える一日でした。

次回のクラス会では、もっと多くの皆さんを呼ぶのを期待し、楽しみにしています。



働き盛りの25期生

阿久根 紀子(25期)

平成十九年八月十一日(土)に町田の「D&B」というダイニング・バーで二十五期生の同窓会を行いました。卒業してから十六年目にして初めての同窓会ということで、家庭でも多忙な時期にもかかわらず、七十二名が集まりました。

十六年ぶりに会う人も多く、顔と名前が一致するかどうか不安を覚えた人も多かったようです。会えば昔の顔とキヤップに驚いたり、全く変わらないう容貌の人にも驚いたりしながら話せば、思い出がよみがえってあつたという間に十六

年のプランクが埋められていきました。県相時代の懐かしい話や今も言える当時の暴露話、また卒業後の話、近況報告の話などで大変盛り上がっていました。高学年に戻つた気分になったり、かつては一緒に県相での生活をともにした仲間が今は国内・海外で仕事や家庭の各分野で頑張っている様子を知って元気をもらったり、と楽しくあつたという間の時間でした。

実は同窓会四十周年式典で集まった二十五期生はたったの四人でした。寂しい思いをしたのがきっかけで

この同窓会の企画が持ち上がり、同窓会名簿や日記というサイトで呼びかけたりして連絡を取り合ひ実施に至りました。話を聞けば、実は皆忙しなながらも、集まる機会がほしかったようです。

今回をきっかけに十数年ぶりに連絡先を交換したり、再び交流を持つようになり、また、クラス会の企画も持ち上がったというところもあるようです。

高校時代とは一味違った仲間の輪が広がる同窓会になりました。



35期同窓会

同窓会委員長 山田 洋平

7年後に同窓会を「1」高校3年生の時の言葉を実現するから2007年7月7日(土)杜のホール橋本、ラポール千寿閣にて35期大同窓会が開催されました。

思えば7年前、3Aの教室にて同窓会委員のこんな話し合いがありました。「同窓会いつやる?」「卒業一年目にはなにかと忙しいから、無理でしょ。よく分からんけど就職して3年目だったら少し落ち着いて時間を作れるんじゃない。じゃあ、4年+3年だ

から、7年後でどう。「そんなんだ。そうしよう。」「みんな、何やってるだろうな」と、想像すらできない7年後の自分たちを思いながら同窓会の日を決定したような気がします。それが、なんにも早く、あの頃と変わらない7年後を迎えるとは正直思いませんでした。

子育てに奮闘する友達、消防士・警察官になり街を守る友達、教壇に立っている友達、銀行の窓口にいる友達、あの頃「また明日!」と言った日に会つていたクラスメイトが、ちよつ

と違う生活をしていることに、少し不思議を感じながら、総勢200人が集まった大同窓会が無事開幕いたしました。

35期生のみんなへ、今回は10年後、35歳で再会しよう。そして同窓会委員のみなさん、また写真、編集、映像作成、景品買出し、ご協力よろしくお願ひします。

それでは、「35期生35歳に同窓会を!!」



お世話になっています

毎年、新聞の記事提供等同窓会活動については、校内理事である宮崎先生・鶴田先生・中村先生・野田先生をはじめ、現職の多くの先生方及び事務の方々にご大変お世話になっております。誠にありがとうございます。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

同窓会役員を募集します。

20期~40期生の方。仲間と会える機会を大切にしたいです。県相同窓生は一生の宝物です。

お手伝いいただける方は、細谷までご連絡ください。TEL・FAX 042-752-0171



本部よりお知らせ

県相同窓会では、皆さんの同窓会開催の支援を行っております。

支援内容は、通信費として一人当たり1700円の補助の他、卒業一年目のクラス会開催には特別補助金による支援もさせていただきます。また、名簿管理も行っておりますので、連絡先の確認や問い合わせ、住所変更の連絡等もお気軽にどうぞ。

学年同窓会・クラス同窓会・クラブOB会等の開催をお考えの方、何でもお気軽に「連絡」相談ください。懐かしい思い出がよみが

同窓会を開こう!

えるひと時、現在の自分と昔の姿が交錯する瞬間、貴重な人生の「いま」県相の仲間たちとどう一度分ち合つてみませんか?あなただけの思い出、沢山の仲間が待っているかも知れません?

(注)なお、名簿は同期会、クラス会、クラブ等OB会を開催する場合のみ提供します。

大変わ。県相同窓会年会費納入(1,000円)のお願い

同窓会会員の皆様は、同窓会の活動資金(会報の発行など)がどこから出ているかご存知ですか?毎年卒業生からの入会金と同窓生からの会費と寄付によって賄われています。会報の発送に伴う郵便料金の値上げや会員数の増加など諸経費が増加しています。

今後同窓会の運営が困難になることが予想されますので「年会費¥1000」納入のご協力をぜひお願いいたします。私たちの大切な母校県相を誇る同窓会を卒業生の皆さんの温かい気持ちで助けてください。

会費の他に寄付も受け付けておりますので、合わせて納入していただくと大変助かります。この新聞に同封されている振込用紙を手にさっそく郵便局に足を運んで下さい。よろしくお願ひいたします。

広告掲載募集のお願い

現在、県相同窓会活動予算は、毎年の卒業生からの入会金と、年会費、有志の方々からの寄付に依存しており、かなり苦しいのが実状です。そこで、再度になりますが皆さんに広告をお願いする次第です。何卒よろしくお願ひします。

連絡先 山口 秀夫(6期)
〒229-1104 相模原市東橋本3-20-15
広告料 1万円 TEL 042-853-6675

“大往生”賛歌

明日予定のある高齢の方が、翌朝やすらかに永眠される大往生……日本では2割いられます。疾病全科目、介護・福祉、介護予防、養生生活の増加も目立ちます。

私達には脳の耐久に応じた体力の消耗も重要です。日頃より駅まで歩く・草むしり・手による洗濯・料理……優良高齢者の大往生には「体力の消耗」が関わっています。

鳩川り灸 雨宮克幸(3期生)
専門タレント
☎070-5544-0636 海老名市上郷1-16-5